

1. 特定健診とは？

○何故？受けなければならないの？

高齢になっても健康で人生の目標が達成できる様に、早期から健康状態をチェックをし、健康の維持・促進を図ろうとするもの。
高齢化社会により増加する医療費抑制に繋げるためにも、特に生活習慣病につながる内臓脂肪の蓄積等に着目した健康診査を実施することとなった。（特定健診実施を法で健保に義務付け）

○受けなければならない人は誰？

- ・毎年4月1日～翌年3月31日迄の間で40歳以上となる方
（上記に該当すれば40歳の誕生日前（39歳時）でも受診可能です）
- ・健康保険組合の加入者（被保険者＝社員 及び 被扶養者＝ご家族）

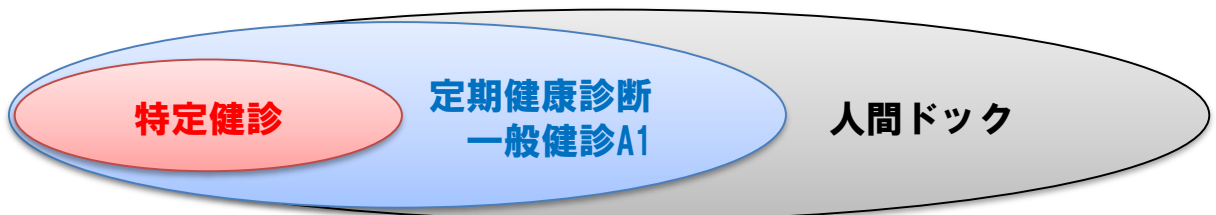
○受診できる健診は？（どんな健診を受診すればよい？）

	実施主体	被保険者（社員）	被扶養者（ご家族）
定期健康診断	会社	○	×
特定健診	健保	×	○
一般健診A1	健保	○	○
人間ドックA	健保	○	○
人間ドックC	健保	○	○

※詳細は、健保ホームページ等をご覧ください。

- ・上記表の**いずれか一つの健診受診でOK**
- ・定期健康診断受診の場合は、別途「問診票」の記載と合わせて健診結果を提出下さい。（定期健康診断受診結果を特定健診の代替とします）
- ・健保主体の各健診は外部委託機関(株)イーウェルを通じてご手配頂き、受診後の結果提出は不要です。（検診機関より問診票と合わせ回送されます）

○健診種類と健診項目の関係（ご参考）



人間ドック、一般健診A1、定期健康診断の受診項目に特定健診受診項目が全て含まれます。

法により特定健診の受診率目標が健保に課されており、未達の状況によっては国への納付金が増額され、結果的に皆さんの保険料負担の増加につながります。ご自身の健康管理の為に是非健診受診をお願い致します。

特定保健指導とは？

特定健診の結果を分析し、健康状態の改善が必要な方に対し保健指導（特定保健指導）を実施します（特定保健指導実施を法で健保に義務付け）

○特定保健指導は何故するのか？

特定健診で認められた異常所見に対して、その原因・誘因となる“生活習慣の改善”を支援し、放置することでなる“生活習慣病を予防”します。
※症状が出てからでは手遅れになることも・・・。

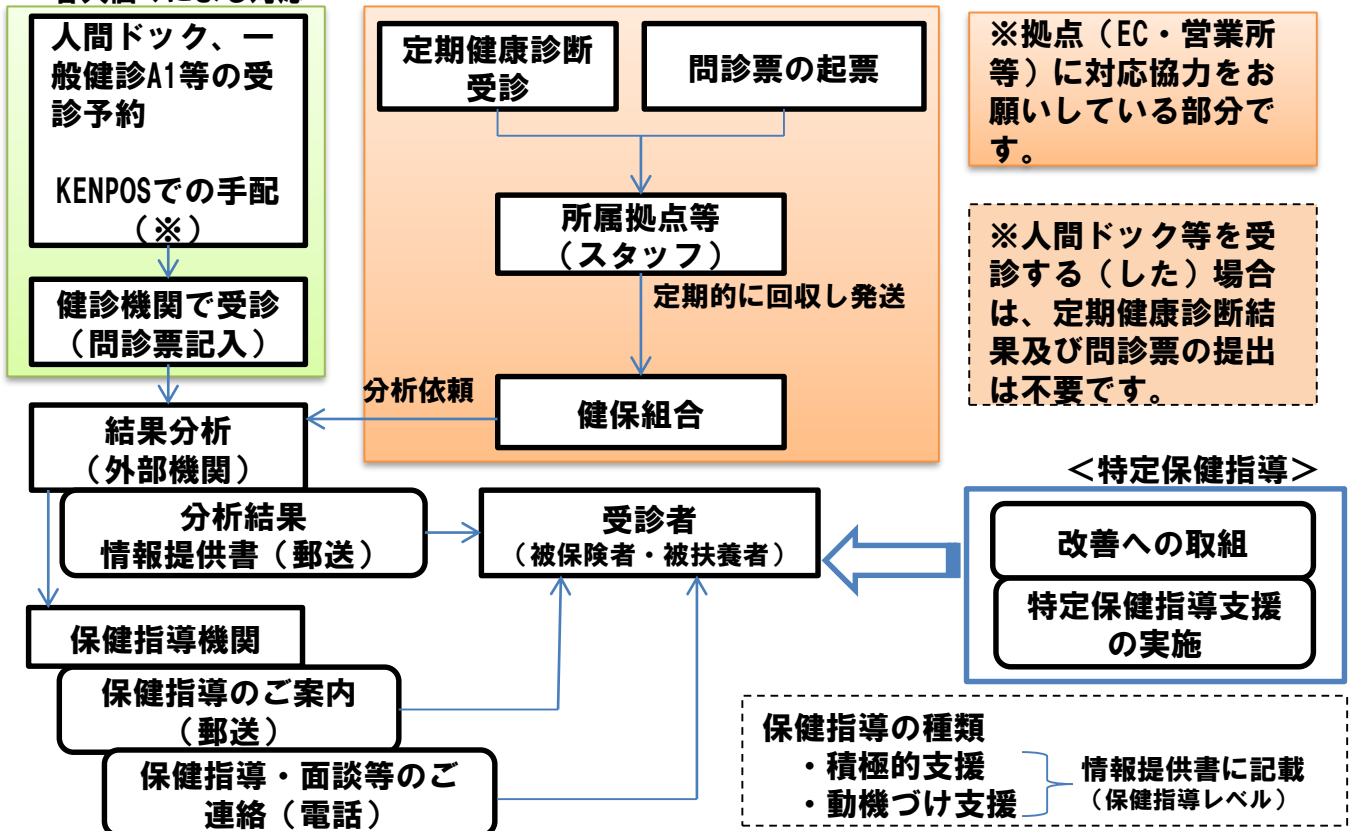
○特定保健指導は誰が指導するのか？

専門知識を持ったスタッフが実際に生活習慣等をヒヤリングし、改善に向けた様々なアドバイスをします。（一緒になって改善に取り組みます）
※当健保は保健指導を外部専門機関：SOMPOヘルスポートに委託しています。

特定健診受診 ⇒ 特定保健指導の流れ

※KENPOSによる手配の詳細は健保ホームページに掲載しております。

<被保険者・被扶養者>
各人個々による対応



法により特定保健指導の実施終了率目標が健保に課されており、未達の状況によっては国への納付金が増額され、結果的に皆さんの保険料負担の増加につながります。ご自身の健康改善の為に是非保健指導を受けて頂きます様お願い致します。